



実習チェックリスト



1. 実習参加決定後～実習前の準備

- ホームページ上の「追加フォームの提出」ページへアクセスし、追加情報を入力した。
- 保険※加入証明書の写し(撮影またはスキャンした JPEG ファイル)を「追加フォームの提出」ページから提出した。
※保険の種類について：2種類の保険加入(傷害保険と賠償責任保険)が必須です。大学によっては、入学時にこれらの保険の加入を義務付けている場合があるため、各大学の窓口にお問い合わせしましょう。
- 事前講義を視聴した。
 - ・「実習を受ける際の心得」は視聴必須です。また、受入機関によって視聴すべき講義が指定されています。事前講義は、実習プログラムの効果を高めるために重要なものです。洩れなく視聴しましょう。
- 実習の日報フォーマットをホームページからダウンロードし、使用する準備を整えた。
- 参加する実習受入機関からの連絡をチェックした。
 - ・受入機関によっては誓約書(実習へ参加するにあたり、就業規則の遵守を約束するもの)や履歴書等の提出を求められる場合があるため、見落としが無いようにしましょう。
- 礼状の書き方を学習し、礼状に必要なものを用意した。
- 宿泊施設・交通手段の確保をした。
 - ・実習への参加は無料ですが、現地までの交通費および宿泊費は自己負担となります。早めに各自で手配を行いましょう。
- 実習先の集合時間、集合場所を確認した。

2. 実習参加にあたっての注意事項

- 受入機関の担当者連絡先などを事前に控えておいた。
- 実習先によって異なるが、以下のものが必要となる場合があるため、準備しておく。
 - ・準備物：受入機関から指定されているもの、印鑑、学生証、健康保険証(原本またはコピーなど)、ノート、レポート用紙、筆記用具、上履き、など
- 実習の初日には、指定された日時・場所に集合する。
- 受入機関では通常、オリエンテーションがあるので、遵守事項などについての説明をよく聞く。
- 実習は受入機関職員の皆様のご協力の下、業務内で行われていることを念頭に置き、注意事項に従って臨む。
- 状況に応じて実習先により実習内容が変更される場合があることを理解した。
- 受入機関の概要を調べた。
 - ・概要の例：組織図、職員数、関係する中央官庁、主な業務内容、最近のトピックス

服装・身だしなみに気をつける。

・受入機関から服装の指示がある場合はそちらに従いましょう。それ以外は、学生らしく清潔な服装を心がけ、ラフな服装(短パンやサングラス)は控えましょう。女性の場合、スカートでは行いづらい業務等も想定されるため、控えることを勧めます。

守秘義務を心得る。

・実習中に知りえた未公開情報を外部に漏洩することは、実習中・実習後に関係なく厳禁です。情報公開については、受入機関担当者の指示に従いましょう。

3. 実習中

指導員の指示・命令に従う。

受入機関の関係者および一緒に参加する学生の名前等はできるだけ早めに覚える。

実習へはきちんとした受講態度で臨む。・居眠りや不真面目な態度は職員の皆さまに大変失礼ですので慎みましょう。

実習中の学生同士の私語は慎み、実習の現場を離れる際は指導員などに断りを入れる。

携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、休憩時間以外は使用しないようにする。

指定場所・時間以外の喫煙は慎む。(受入機関によっては施設内禁煙の場合もある。)

実習中に使用する機器は大切に扱い、使用後は元の場所に必ず返却する。

実習中に指導員などに報告・連絡・相談するときは、5W1H に注意して的確に行う。

指導員などの許可無く禁止されている場所に入ったり、施設、設備などを写真撮影したりしない。

1 日の実習が終わったら、後片付けをしっかりとし、翌日の予定・計画を確認する。

事故が発生した場合は直ちに指導員などに連絡をして指示を受けると共に、所属大学及び VPcamp 事務局

(03-5817-8824)にも連絡を入れる。・宿泊施設への帰宅途中等で事故にあった場合も同様。

実習期間中は、毎日日誌をつける。

4. 実習後

実習中に作成した日誌やレポート(課題として課されている場合)を受入機関へ提出した。(期限は実習終了後 1 週間)

実習でお世話になった受入機関職員に礼状を書き、実習終了の翌週までには投函した。

WEB 上から実習後アンケートに回答した。

実習終了 3 か月後を目安に VPcamp 事務局から大学宛に「個別評価書」が送付されるので、大学事務から受取後必要があれば単位申請等に利用する。

・日誌やレポートの提出が確認できない場合は実習修了とみなされない為、「個別評価書」は送付されないのをご注意ください。

 **すべての項目 にチェック は入っているかな? 最後にもう一度確認しよう!**